広島高速
ＥＴＣ路側設備用倉庫新築工事
（その２）

設計図

令和３年６月

広 島 高 速 道 路 公 社

図 面 目 録

図 番	図 面 名 称	縮 尺
1	案内図	non
2	路線図	non
3	配置図	1/250
4	外形図	1/30
5	断面図（側面）	1/10
6	基礎図	1/30

図 番	図 面 名 称	縮 尺

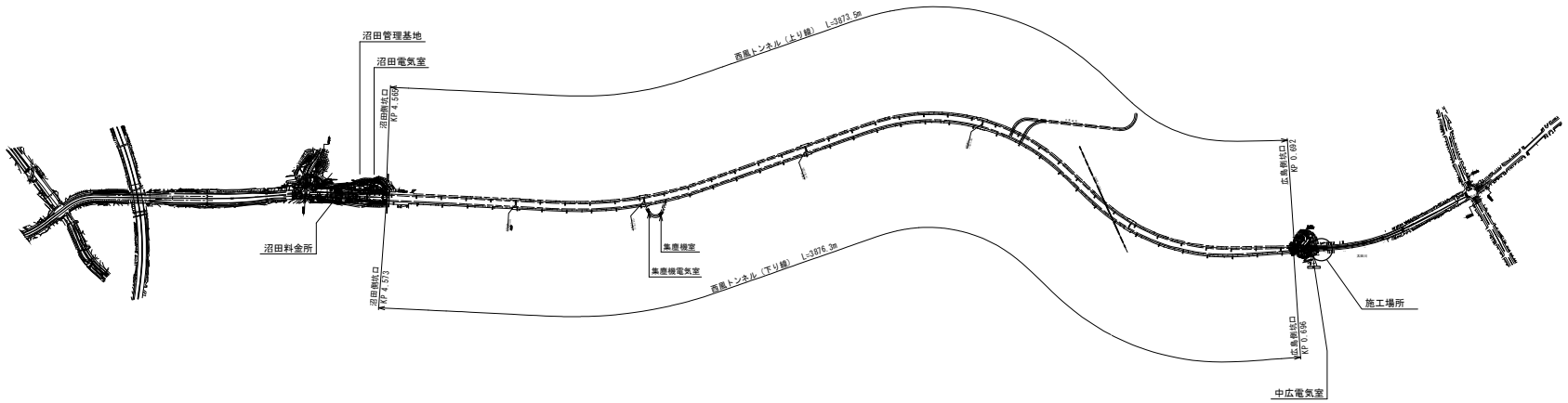
令和 3 年度				
工事名	広島高速ＥＴＣ増幅設備用倉庫新築工事(その2)			
図面番号	1	縮尺	－	
図名	案内図	番号	1 / 6	
路線名	広島高速4号線			
広島高速道路公社				

案　内　図

令和 3 年度			
工事名	広島高速ＥＴＣ路側設備用倉庫新築工事（その2）		
図面番号	2	縮尺	S=1:10000
図名	路線図	番号	2 / 6
路線名	広島高速4号線		
広島高速道路公社			

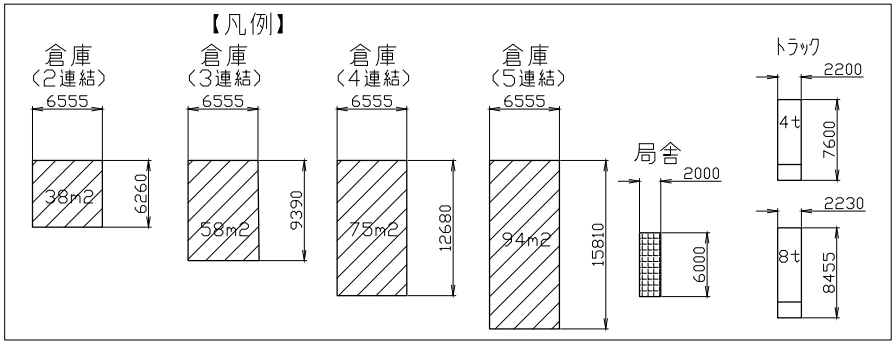
路線図　S=1:10000

高 速 4 号 線

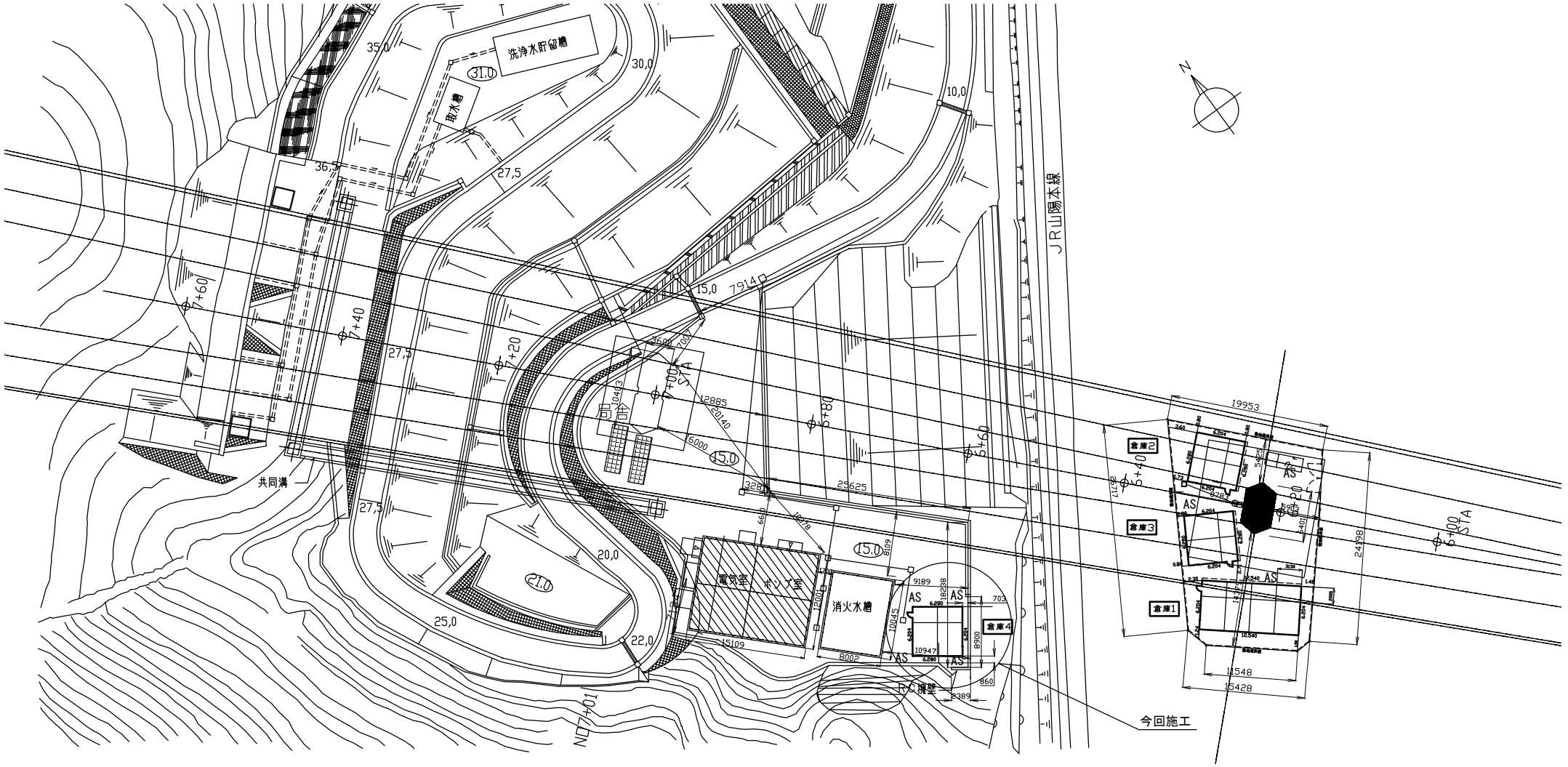


令和 3 年度			
工事名	広島高速ETC路側設備用倉庫新築工事（その2）		
図面番号	3	縮尺	1：500
図名	配置図	番号	3 / 6
路線名	広島高速4号線		
広島高速道路公社			

配　置　図　（1：500）

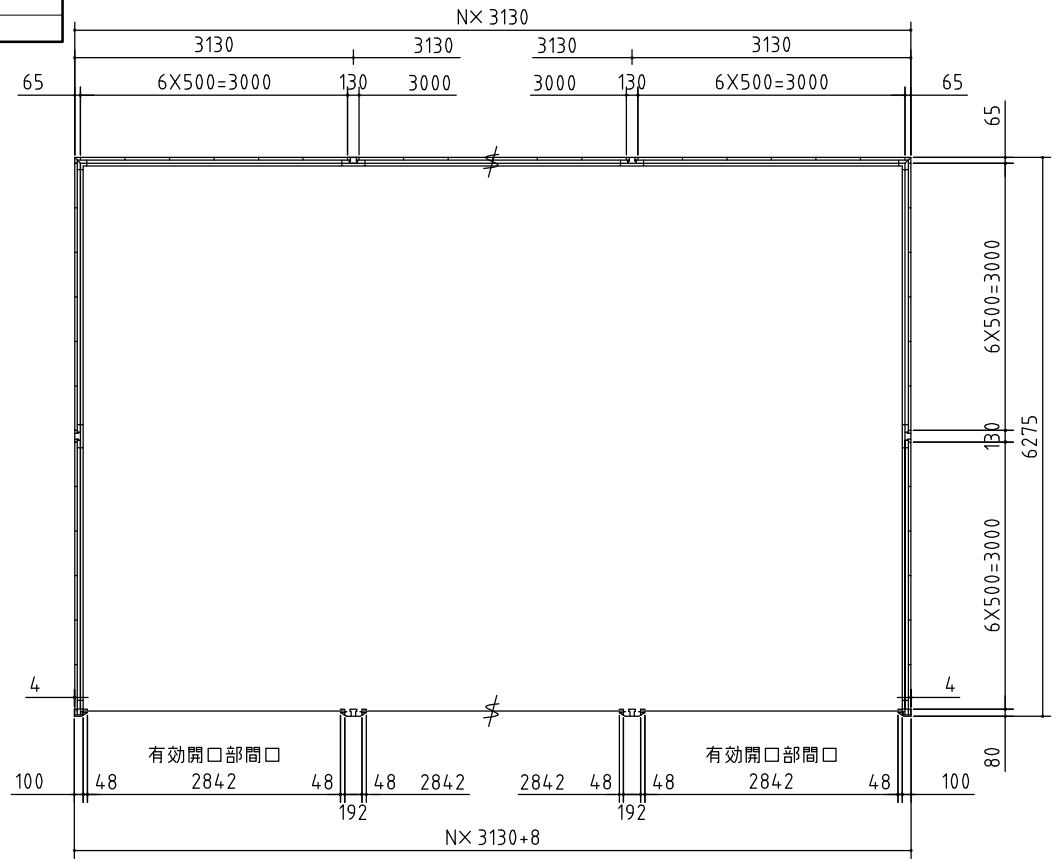


（注記）１．下記配置図は概略位置を示す。現地測量等を行い、最終位置を確定させること。
２．橋脚ピアの土被りは約１ｍを見込む。
３．今回の施工は倉庫４（２連結）の１棟とする。（※丸印部）
４．倉庫は、既存ｱｽﾌｧﾙﾄをｶｯﾀｰ切りをしてｱｽﾌｧﾙﾄを撤去し、建設すること。



令和 3 年度			
工事名	広島高速ETC設備設置用倉庫新築工事（その2）		
図面番号	4	縮尺	1：30
図名	外形図	番号	4 / 6
路線名	広島高速4号線		
広島高速道路公社			

外　形　図　（1：30）



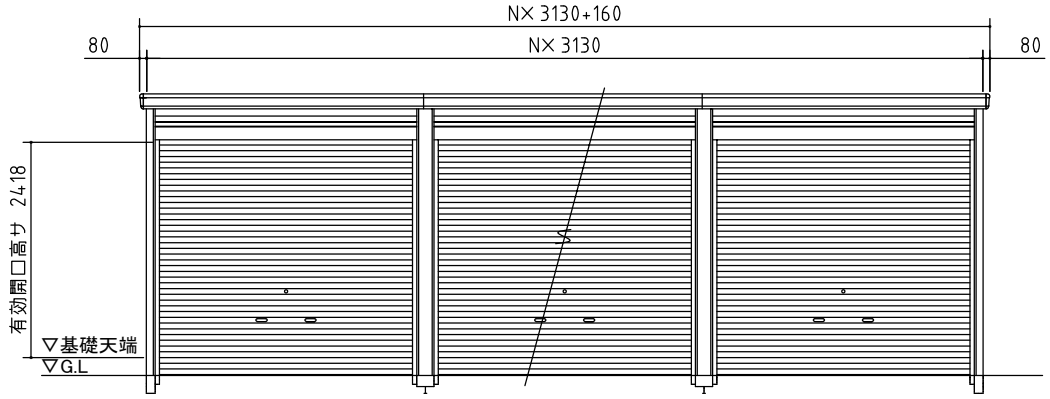
（１）２連結型ガレージ数量表（1棟分）

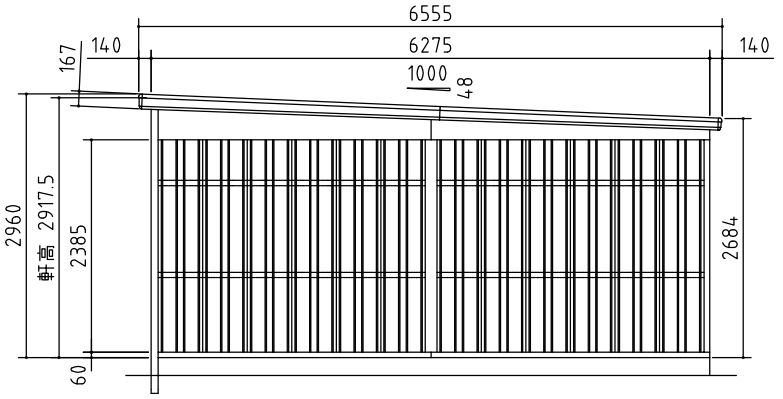
番号	品　名	規　格	数量	単位	備　考
1	ｶﾞﾚｰｼﾞ一般形（ｼﾞｬﾝﾎﾞ）	GRN-3162JL	1	棟	1棟目
2	ｶﾞﾚｰｼﾞ一般形（ｼﾞｬﾝﾎﾞ）	GRN-3162JL	1	棟	2棟目以降
3	ｶﾞﾗｽ窓・ｱﾐ戸	GNR-2J、ANW-2P	1	箇所	ｶﾞﾗｽ付、壁ﾊﾟﾈﾙ2枚分
4	かまちﾄﾞｱ（ﾄﾞｱｸﾛｰｻﾞｰ付）	DNR-J	1	箇所	壁ﾊﾟﾈﾙ2枚分
5	雨ﾄﾞｲ　A	3130J	1	箇所	1棟目独立用
6	雨ﾄﾞｲ　B	3130J	1	箇所	追加棟たてとい無し
7	明かり窓付ｼｬｯﾀｰ	3130	2	ｼｬｯﾀｰ	1段当たり6J
8	20cm換気扇取付用ﾊﾟﾈﾙ・換気ﾌｰﾄﾞ	KNK-J、FK	2	箇所	
9	ﾌｰﾄﾞ付ﾒｯｼｭﾊﾟﾈﾙ	KNF-J	2	箇所	
10	ｼｬｯﾀｰｹｰｽ	3130	2	ｼｬｯﾀｰ	
11	後面ﾜｲﾄﾞ棚	3130mm×3(J)	1	箇所	3連続型

（２）４連結型ガレージ数量表

番号	品　名	規　格	数量	単位	備　考
1	ｶﾞﾚｰｼﾞ一般形（ｼﾞｬﾝﾎﾞ）	GRN-3162JL	1	棟	1棟目
2	ｶﾞﾚｰｼﾞ一般形（ｼﾞｬﾝﾎﾞ）	GRN-3162JL	3	棟	2棟目以降
3	ｶﾞﾗｽ窓・ｱﾐ戸	GNR-2J、ANW-2P	1	箇所	ｶﾞﾗｽ付、壁ﾊﾟﾈﾙ2枚分
4	かまちﾄﾞｱ（ﾄﾞｱｸﾛｰｻﾞｰ付）	DNR-J	1	箇所	壁ﾊﾟﾈﾙ2枚分
5	雨ﾄﾞｲ　A	3130J	1	箇所	1棟目独立用
6	雨ﾄﾞｲ　B	3130J	2	箇所	追加棟たてとい無し
7	雨ﾄﾞｲ　C	3130J	1	箇所	追加棟たてとい有り
8	明かり窓付ｼｬｯﾀｰ	3130	4	ｼｬｯﾀｰ	1段当たり6J
9	20cm換気扇取付用ﾊﾟﾈﾙ・換気ﾌｰﾄﾞ	KNK-J	2	箇所	
10	ﾌｰﾄﾞ付ﾒｯｼｭﾊﾟﾈﾙ	KNF-J	2	箇所	
11	ｼｬｯﾀｰｹｰｽ	3130	4	ｼｬｯﾀｰ	
12	後面ﾜｲﾄﾞ棚	3130mm×3(J)	1	箇所	3連続型

（注記）１．図面上の連結数（Ｎ）は、「２」とする。
２．上記表に記載するガレージ及び附属物を納入すること。
３．ガレージの外形・寸法は参考とする。ただし、~~4連結の倉庫面積は、74m2以上、~~
2連結の倉庫面積は37㎡以上を確保すること。
また、表に記載する物品は必要条件とする。
４．ガレージに使用する材料は、錆止め・亜鉛メッキ等を施したものを使用するものとする。

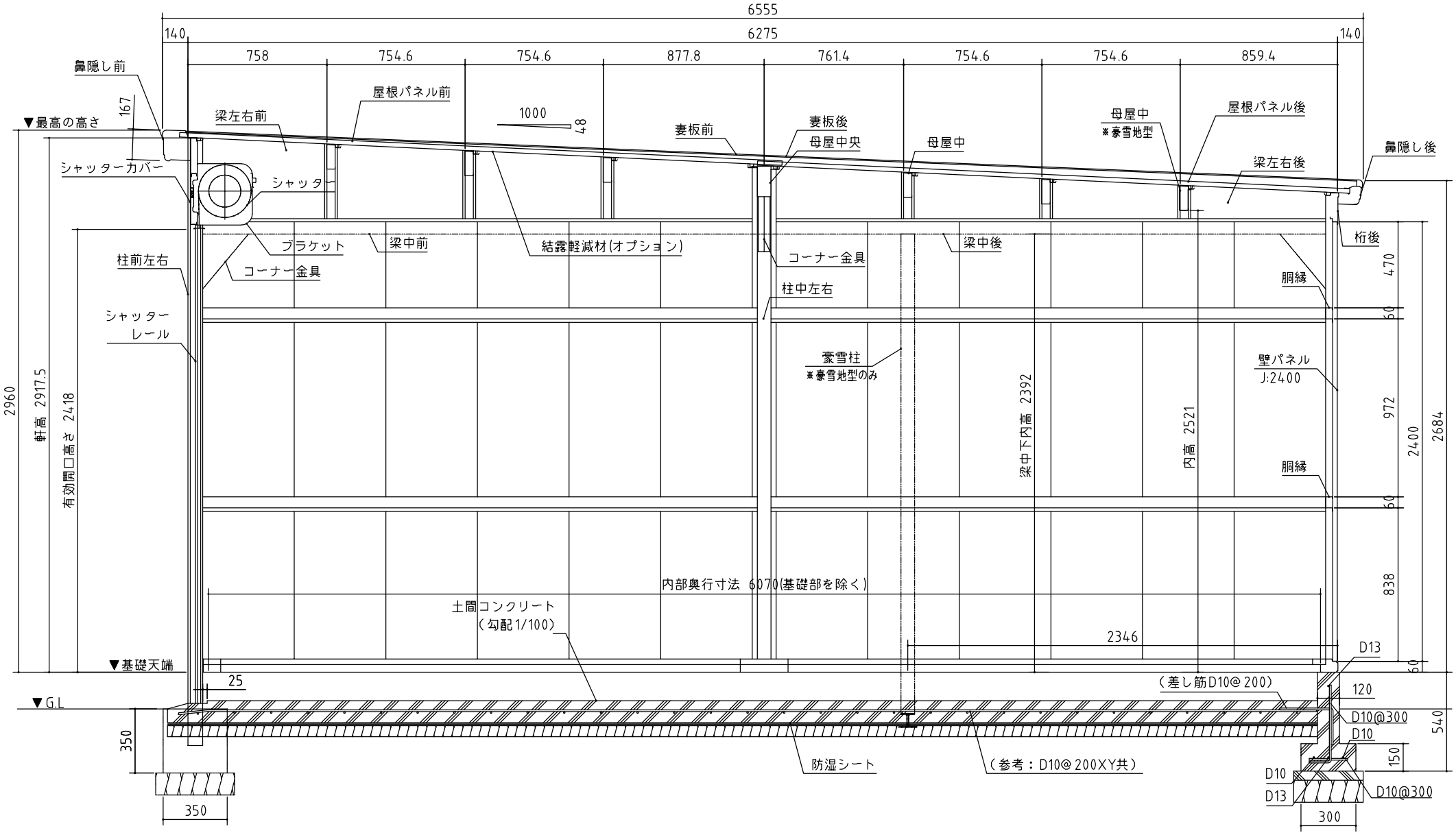




令和 3 年度			
工事名	広島高速ETC路側設備用倉庫新築工事（その02）		
図面番号	5	縮尺	1：10
図名	断面図（側面）	番号	5 / 6
路線名	広島高速4号線		
広島高速道路公社			

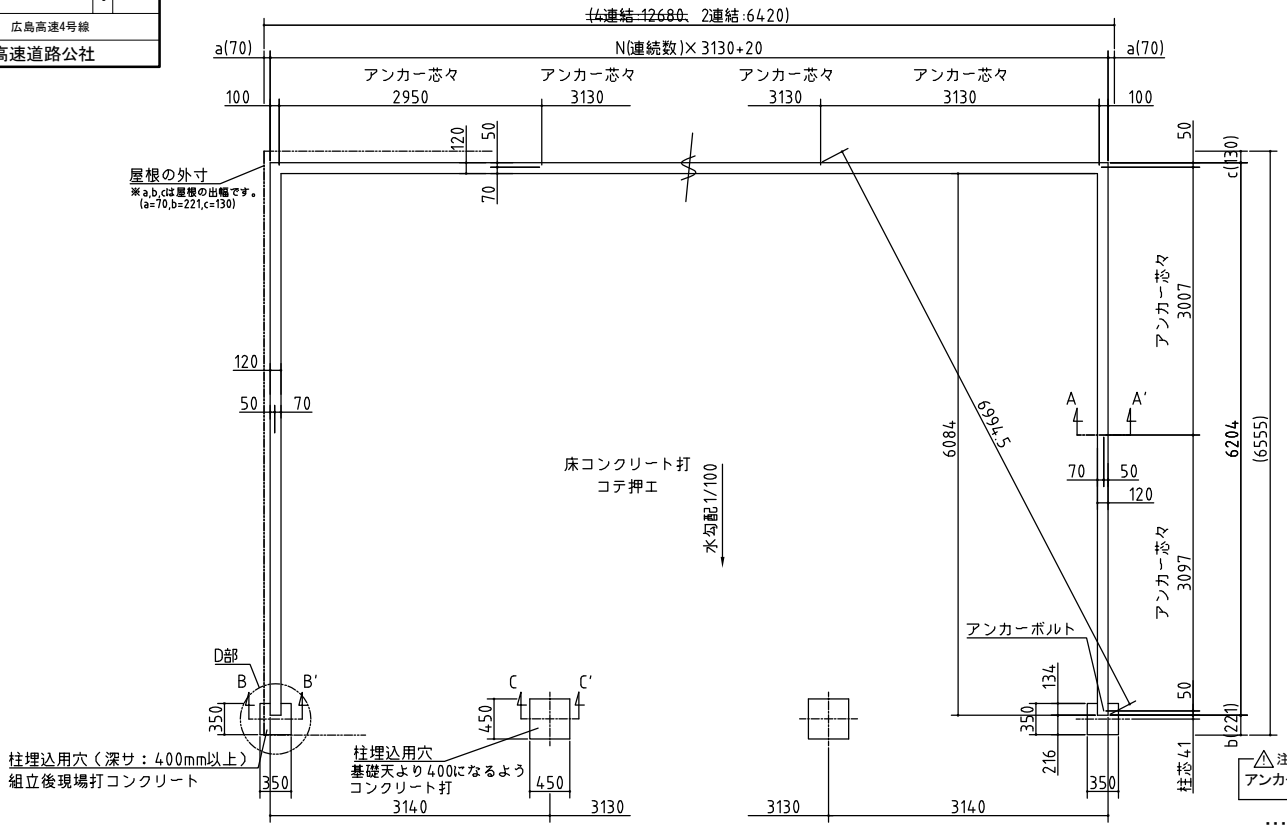
断　面　図（側面）（1：10）

（注記）１．本工事では、豪雪地型の材料は不要とする。



令和 3 年度			
工事名	広島高速ETC路側設備用倉庫新築工事（その2）		
図面番号	6	縮尺	1：30
図名	基礎図	番号	6 / 6
路線名	広島高速4号線		
広島高速道路公社			

基　礎　図（1：30）



（１）基礎材料表（２連結）

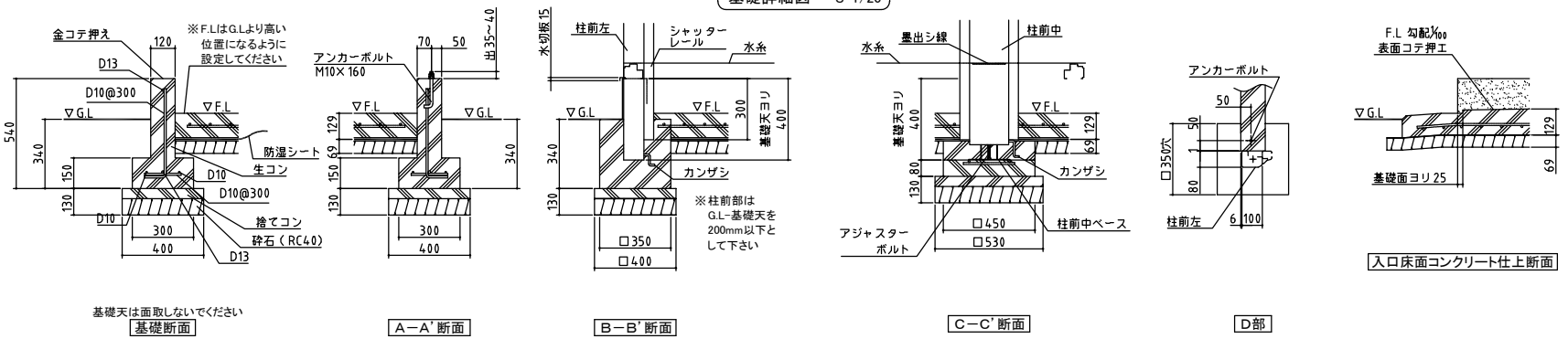
番号	品　名	規　格	数量	単位	備　考
1	コンクリート	N24		m3	
2	再生砕石	RC-40		m2	
3	鉄筋	D10、SD295A		kg	
4	鉄筋	D10、SD295A		kg	
5	型枠	合板		m2	
6	アンカーボルト	M10×L160		本	
7	防湿シート			m2	
8	カンザシ			本	

（１）基礎材料表（４連結）

番号	品　名	規　格	数量	単位	備　考
1	コンクリート	N24		m3	
2	再生砕石	RC-40		m2	
3	鉄筋	D10、SD295A		kg	
4	鉄筋	D10、SD295A		kg	
5	型枠	合板		m2	
6	アンカーボルト	M10×L160		本	
7	防湿シート			m2	
8	カンザシ			本	

（注記）１．図面上の連結数（N）は、「２」とする。
２．数量は設計書に記載する。

⚠注意
アンカーボルトは布基礎芯ではありません。

・・・アンカーボルト位置を示す。

基礎詳細図　S=1/20